

第3学年通信

第3学年通信

第3号
6月10日発行
文責：水澤秀

いよいよ進路活動本番です

早いところでは、専門学校のAO入試エントリーが始まりました。また、北海道職員の申込受付は本日から（～7月14日）、国家公務員の申込受付は6月13日から（～6月25日）始まります。また、7月に入ると民間就職の求人票が公開されます。

いよいよ進路活動も本番になりますが、保護者の皆様にも知っておいていただきたいことがありますので、ぜひ以下のことをご確認ください。

まず、AOや総合型入試で進学を目指す場合には「AO総合型入試出願届」を、公務員を受験する場合には「公務員試験出願届」を、それぞれ担任に提出してもらいます。担任はそれを受けて三者面談を設定し、最終的な進路先の確認をすることになりますので、担任と日程調整の上、一度学校へお越し願います。

なお、民間就職は原則として1人1社制であり、複数の会社に応募することはできませんが、公務員は複数受験が可能です。力試しや雰囲気慣れという意味でも、国家公務員や北海道職員の試験を受けておくことをお勧めします。受験地（釧路）までの交通費や宿泊費は必要ですが、公務員試験の受験料は無料です。

奨学金利用上の注意事項

日本学生支援機構奨学金の申込手続きはお済みでしょうか。「給付型」「貸与型Ⅰ種」「貸与型Ⅱ種」の審査がこれから行われ、その結果は皆様に通知されますが、たとえ奨学金の審査に通ったとしても、以下の点については注意が必要です。

1. 進学決定後に手続きが必要です。

今回の申請は、あくまでも「予約」です。実際に奨学金を受ける場合には、進学先決定後に改めて手続きを行ってください。この手続きをしなければ自動的に「キャンセル」となります。

2. 奨学金が給付・貸与されるのは進学後です。

実際にお金が入金されるのは進学後、来年の6～7月頃となります。つまり、入学手続き時の準備金とはなりませんのでご注意ください。特にAO（総合型）や推薦で合格を決めた場合、10月～11月の合格発表後、1～2週間以内に入学金と授業料（多くの学校は半期分）を納めなければなりませんので、ご準備をお願いします。

三者面談でも確認しますが、進学の場合は、入学手続き時の「初年度納付金」と納入時期のチェックはお忘れなく。

オープンキャンパスは自己都合による欠席です

これから、生徒が学校説明会やオープンキャンパスに参加する機会も多くなりますが、放課後に地元で開催される説明会はともかく、遠隔地のオープンキャンパス参加はできるだけ休日を利用させてください。オープンキャンパスのために学校を休んだら「自己都合による欠席」となります。

時折、「オープンキャンパスでの面接が合否に関わる」といった怪情報が飛び交うことがあります。それが“入試”であるならば、必ず募集要項に明記してあります。特に、一部専門学校では参加者集めのために「説明会に参加すれば有利だよ」といったPRをすることがありますが、それは決して“入試”ではありません。また、オープンキャンパスに参加しただけで、あたかも「合格した」というような甘言を用いて学生を囲い込む専門学校もありますので注意が必要です。

また、すでに生徒には伝えていることですが、専門学校では「AO特待なら入学金〇〇円免除」といったPRがよくなされます。けれど学費総額から考えるとそれほどの割引ではない場合がほとんどです。学生確保にあせる専門学校ほど、できるだけ早く学生を囲い込もうとしますので、AO入試を薦められた場合には、ぜひ熟慮をお願いします。

大学入学共通テストがWEB出願になります

1月の大学入学共通テストの出願は、これまで毎年高校でとりまとめていましたが、今年度からWEB出願の形に変更されます。詳細は夏休み明けに、該当生徒に向けて説明しますが、これまで以上に本人の注意が必要となりますので、ご家庭におかれましてもご承知おきください。